

日本人同士の日本方式による
婚姻の場合（創設的届出）

受理 令和 年 月 日

婚姻届

記載事項は、日本語（漢字、ひらがな、カタカナ）で記入。
ただし、一番下（枠外）に記入する連絡先のみ英字。

記入を間違えた場合は、二重線で訂正した上で、その上部（
または下部）に正しく書き直し、印または拇印を押してください。
修正液、修正テープは使わないで下さい。

フリクションペン等、消えるペンは使用しないで下さい。

大使館へ届け出る
日を記入

令和 7 年 1 月 22 日 届出

在マルタ日本国

大使 殿
総領事

国名から、番地または
アパートの号室までを
カタカナで記入

必ず戸籍の
通りに記入

和暦で記入

氏名を戸籍通りに楷
書で署名（要直筆）

(1) 氏名	夫になる人		妻になる人	
	まるた 氏 丸田	たろう 名 太郎	やまだ 氏 山田	さくら 名 桜
年月日	平成2 年 2 月 10 日		平成7 年 4 月 1 日	
所	マルタ共和国スリーマ町ティニア通り10番		同 左	
	ティニアアパートメント5号室 世帯主の氏名 丸田 太郎		同 左 世帯主の氏名	
本籍	大阪府大阪市中央区大手前 二丁目11番地 筆頭者の氏名 丸田 一郎		東京都千代田区霞が関 一丁目5番地 筆頭者の氏名 山田 大輔	
	父 丸田 一郎 母 夏子 養父 養母	続き柄 長 男 続き柄 養 子	父 山田 大輔 母 百合子 養父 養母	続き柄 二 女 続き柄 養 女
(4) 婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	<input checked="" type="checkbox"/> 夫の氏 <input type="checkbox"/> 妻の氏	新本籍（左の <input checked="" type="checkbox"/> の氏の人すでに戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください） 大阪府大阪市中央区大手前二丁目11番地		
(5) 同居を始めたとき	令和5 年 7 月（結婚式をあげたとき、または、同居を始め たときのうち早いほうを書いてください）			
(6) 初婚・再婚の別	<input checked="" type="checkbox"/> 初婚 再婚（ <input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別 年 月 日）		<input checked="" type="checkbox"/> 初婚 再婚（ <input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別 年 月 日）	
(7) 同居を始める前の夫婦のそれぞれの世帯のおもな仕事と	夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/>	1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯		
	夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/>	2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯		
(8) 夫婦の職業	夫 <input checked="" type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/>	3. 企業・個人商店等（官公庁は除く）の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5）		
	夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input checked="" type="checkbox"/>	4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5）		
	夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/>	5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯		
	夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/>	6. 仕事をしている者のいない世帯		
（国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください）		夫の職業		
令和 年 月 日		の方式により婚姻成立、作成の		
婚姻証書添付。	その他			
届出人署名（※押印は任意）	夫 丸田 太郎 印	妻 山田 桜 印		

（届出人の連絡先及び電話番号

Tigne Apartment 5, 10 Triq Tigne, Sliema, SLM3137, MALTA

+356 9999-1111

住所を英字書き。日中連絡の取れる電話番号を記入